

2014年12月17日  
イオン株式会社  
イオンリテール株式会社

## 小売業で唯一！IAUDアワード公共空間部門大賞を受賞 イオンのユニヴァーサルデザインの取り組みが高い評価を受けました

イオンリテール株式会社は、長年にわたり取り組んでいる「イオングループの施設づくりユニヴァーサルデザインの取り組み」について一般財団法人 国際ユニヴァーサルデザイン協議会（IAUD）から高い評価を受け、「IAUDアワード2014」公共空間部門大賞に選出されました。

IAUDアワードは、国際ユニヴァーサルデザイン協議会（IAUD）が、“一人でも多くの人々が快適で暮らしやすい”ユニヴァーサルデザイン社会の実現に向けて、特に顕著な活動の実践や提案を行っている団体・個人を表彰する賞です。今年は国内外からのエントリー44件のうち17件が入賞し、イオンリテール株式会社は小売業で唯一の入賞となりました。

イオングループの施設では、20年にわたり全てのお客さまに安全で安心なお買い物をしていただくために、ご高齢の方や身体上のハンディキャップを持つ方などにとってやさしい施設づくりを進めてきました。1994年に施行された「ハートビル法（2006年から「バリアフリー新法」）」に基づく独自の設計基準を作成し、認定第一号店であるジャスコ南方店以降、新店舗の建築や既存店舗の改築時に適用してきました。その後、ユニヴァーサルデザインの考え方を店舗づくりに取り入れ、機能・デザイン面でも取り組みを強化し、2014年2月末時点で約720以上の施設が「バリアフリー新法」の認定を取得しています。

イオンはこれからも、あらゆる人々にやさしい施設づくりを実現していくために、ユニヴァーサルデザインの取り組みをより充実させ、ハード面、ソフト面においてさらにスパイラルアップし、地域との調和、お客さまへのサービスの拡充につとめてまいります。

### イオングループの施設づくりについて

#### ■施設内でのコミュニティづくり■

（育児相談や多機能育児スペースの設置）

子育てに奮闘するお母さまの育児相談やお子さまが快適に遊べる遊戯スペースなど、多機能な育児スペースを設置しています。また、3世代で利用できるベビーサロンを設置しています。



3世代ベビーサロン「エンジェルハート」

## ■健康への配慮と住民交流

イオンモール東久留米（東京都東久留米市）では、敷地内にウォーキングコース（1km）を設置し、お買物にあわせてお客さまが気軽に運動することができる空間を設置しています。また、バランスよく運動できるようにストレッチやバランス運動ができる健康器具を配置した広場の設置にも力を入れています。



ウォーキングコース



健康器具が設置された広場

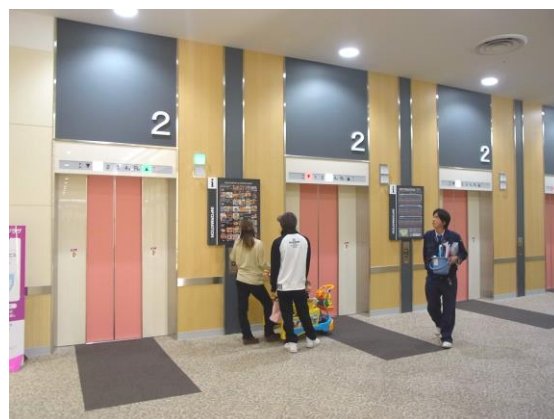
## ■お客さまアンケートの実施

「IAUDアワード2014」では、イオングループの施設におけるお客さま満足の追求とフィードバックの水準の高さについても評価を受けました。イオングループの施設では新しい店舗のオープン半年後、取り組みの検証をするため「お客さまアンケート調査」を実施しています。お客さまからの声にデザインとサービスの改善で応えていくため、設備施設の充実などハード面を整えていくことにより、地域開放やイベント開催などのソフト面においても効果を発揮しています。お客さまからは施設について主に下記のような声を頂いています。

- (1) 施設内にトイレが分散して配置されていて利用しやすい
- (2) 施設サインやエレベーターサインなどのサイン表示が、視認性が高く分かりやすい
- (3) 福祉車両乗降スペース、ゆとりの駐車場、パーキングパーミットでは、身体上のハンディキャップを持つ方に配慮されている
- (4) 屋外オープンスペースに健康器具、ウォーキングコースがあり、気軽に体力作りができる



機能分散型トイレ



視認性が高いサインと色